

千葉商工会議所景気動向調査

2019年5月調査結果

2019年6月

千葉商工会議所

千葉商工会議所景気動向調査

……2019年5月調査結果報告……

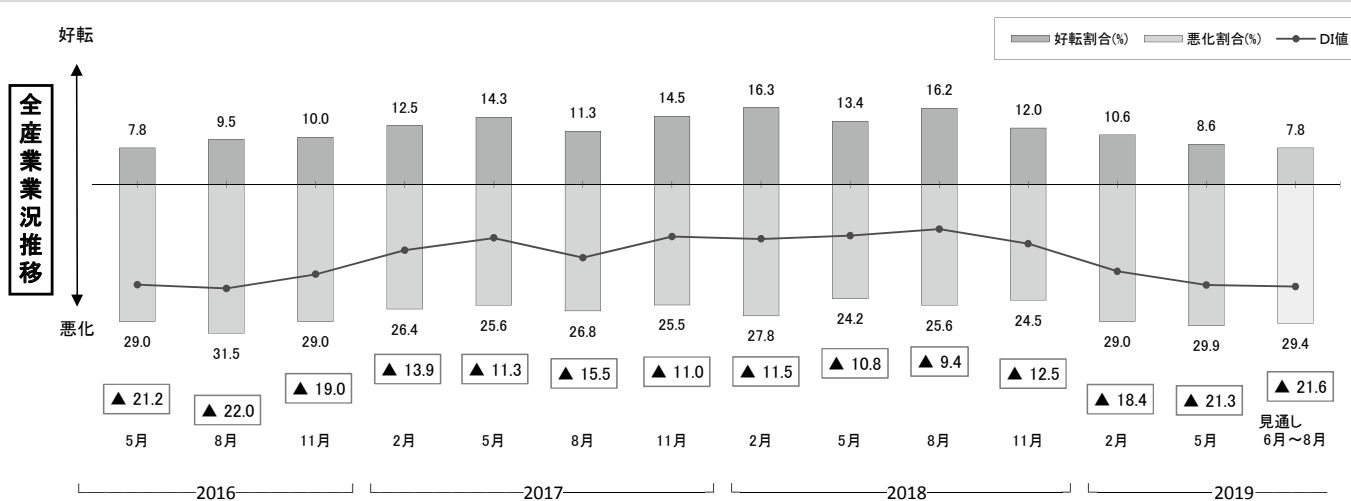
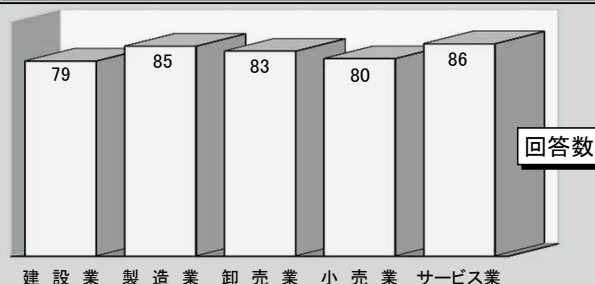
調査期間：2019年5月10日(金)～5月24日(金)

調査対象：千葉商工会議所法人会員事業所 500社
(回答 413社 回答率 82.6%)

DI値(景気動向指数)とは、売上・採算・業況などの項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準としてプラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。

従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景況感の相対的な広がりやを意味する。

DI値：(増加・好転などの回答割合)－(減少・悪化などの回答割合)



【全体的特徴】

(▲はマイナス)

業況DI(前年同月比ベース、以下同じ)を見ると、前回調査(平成31年2月、以下同じ)と比較して、製造業・小売業・サービス業が下降し、卸売業が上昇、建設業が横ばいとなった結果、全産業合計DIは2.9ポイント下降して▲21.3となり、3期連続で悪化となった。

また、向こう3ヶ月(6月～8月、以下同じ)の先行き見通しは、建設業・製造業・卸売業が下降し、小売業・サービス業が上昇の見込みとなっており、全産業合計DIは現状より0.3ポイント下降の▲21.6となっている。

売上DIでは、前回調査と比較して、建設業が下降し、製造業・卸売業・小売業・サービス業が上昇した結果、全産業合計DIは2.5ポイント上昇して▲9.6となり、3期ぶりの改善となった。

また、向こう3ヶ月の先行き見通しは、製造業・卸売業が下降し、サービス業が上昇、建設業・小売業が横ばいの見込みとなっており、全産業合計DIは現状より6.1ポイント下降の▲15.7となっている。

採算DIでは、前回調査と比較して、製造業・サービス業が下降し、小売業が上昇、建設業・卸売業が横ばいとなった結果、全産業合計DIは0.8ポイント下降して▲20.7となり、横ばいとなった。

また、向こう3ヶ月の先行き見通しは、製造業・卸売業・サービス業が下降し、建設業・小売業が上昇の見込みとなっており、全産業合計DIは現状より0.3ポイント下降の▲21.0となっている。

仕入単価DIは、4期ぶりに悪化しており、原材料・燃料価格の高騰は続いている。

従業員DIは、2期連続で下降しているが、深刻な人手不足の状況は続いている。

資金繰りDIは、4期ぶりに改善しているものの、長期的には横ばいで推移している。

全体を総括すると、製造業・サービス業の低調が影響し、業況DIが3期連続の悪化となった。従業員DIは改善しているものの、「人材確保が一番の課題」「新規雇用が厳しい」「人手不足が常態化している」など人手不足に関する声が多く聞かれ、依然として深刻な人手不足の状況は続いている。先行きについては、小売業・サービス業が上昇すると見込まれているものの、横ばいであり、慎重な見方が続いている。

【調査結果のポイント】

製造業・サービス業の低調が影響し、業況DIが3期連続の悪化。

従業員DIが改善しているものの、深刻な人手不足の状況は続いている。

先行きは、横ばいで推移する見通し。

【業種別特徴】

・建設業

前回調査と比較して、業況DIは0.8ポイント下降して▲13.3に、売上DIは9.2ポイント下降して▲10.4に、採算DIは0.7ポイント上昇して▲16.6となった。向こう3ヶ月の先行き見通しは、業況DIは下向くものの、採算DIは上向き、売上DIは横ばいとの見方になっている。

「相変わらず、作業員の不足が続く」「若年層の業界離れと高齢化が進んでいる」などの声があった。

・製造業

前回調査と比較して、業況DIは9.6ポイント下降して▲23.5に、売上DIは1.3ポイント上昇して0.0に、採算DIは6.1ポイント下降して▲20.0となった。向こう3ヶ月の先行き見通しは、業況DI・売上DI・採算DIは全て現状より下向くとの見方になっている。

「労務費のアップによる販管費の増加と従業員の高齢化」「仕入単価・郵送費が上昇している」などの声があった。

・卸売業

前回調査と比較して、業況DIは7.2ポイント上昇して▲22.3に、売上DIは7.7ポイント上昇して▲4.9に、採算DIは0.1ポイント下降して▲21.9となった。向こう3ヶ月の先行き見通しは、業況DI・売上DI・採算DIは全て現状より下向くとの見方になっている。

「仕事が増えても人手不足により悪循環で益々景気が良くなる」「ガソリン、運賃、諸々経費の値上がり」と仕入価格の値上がりなどの声があった。

・小売業

前回調査と比較して、業況DIは3.9ポイント下降して▲39.8に、売上DIは6.8ポイント上昇して▲30.4に、採算DIは6.9ポイント上昇して▲36.7となった。向こう3ヶ月の先行き見通しは、業況DI・採算DIは上向き、売上DIは横ばいとの見方になっている。

「10月からの消費税、10%と8%の境目の判断が難しい」「個人消費が回復せず、厳しい状態が続いている」などの声があった。

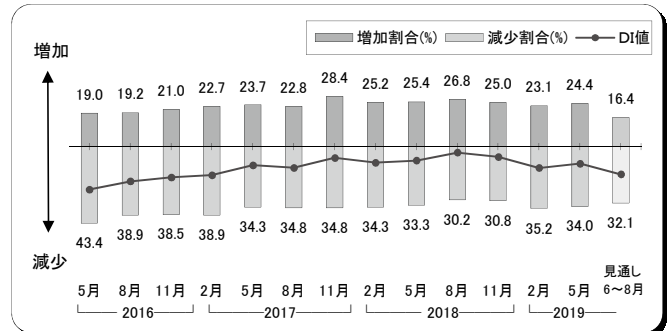
・サービス業

前回調査と比較して、業況DIは7.0ポイント下降して▲8.2に、売上DIは5.2ポイント上昇して▲3.5に、採算DIは5.6ポイント下降して▲9.3となった。向こう3ヶ月の先行き見通しは、採算DIは下向くものの、業況DI・売上DIは上向くとの見方になっている。

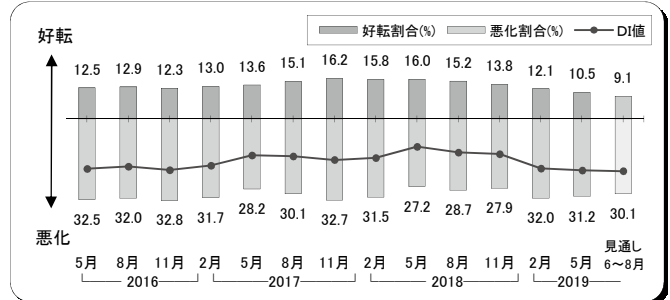
「売値にコスト上昇分を転嫁できないので、収益の悪化」「人手不足が常態化している」などの声があった。

【全産業】

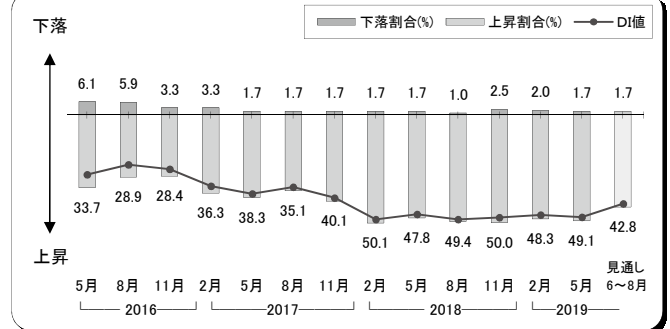
売上推移



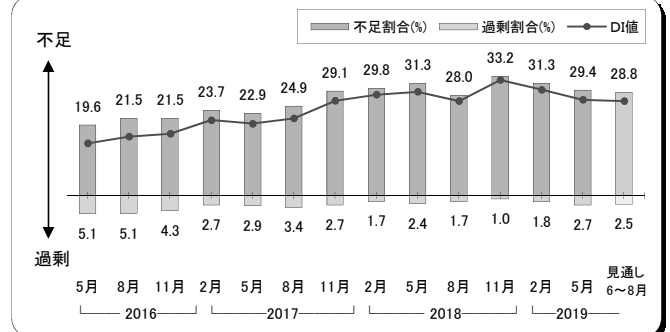
採算推移



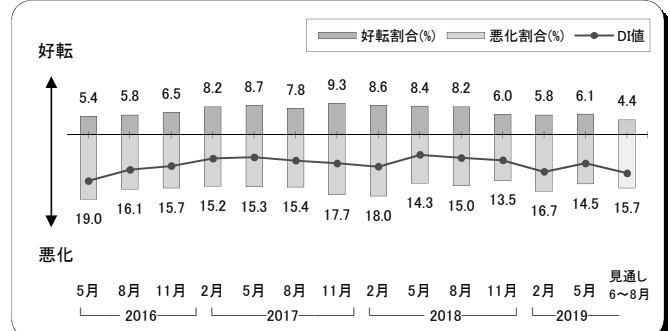
仕入単価推移



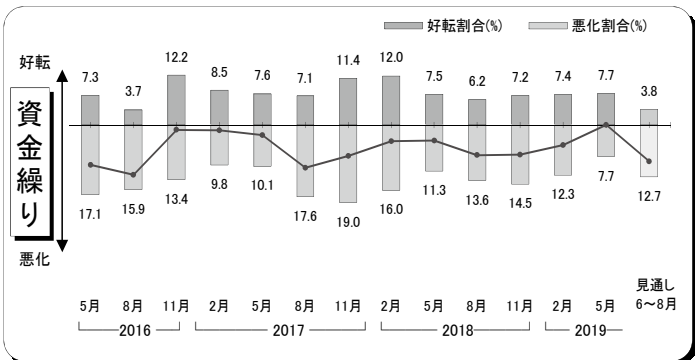
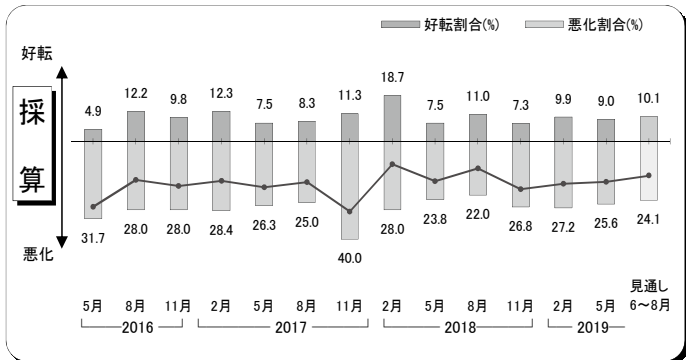
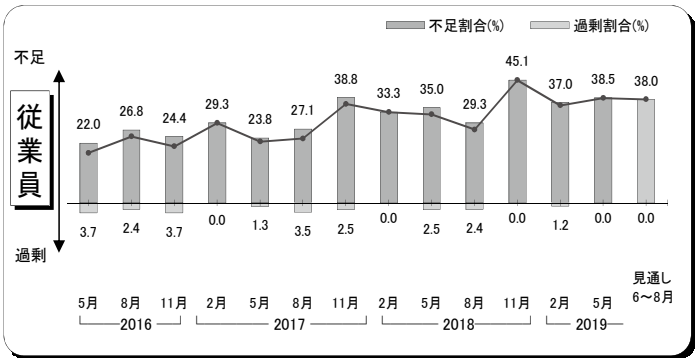
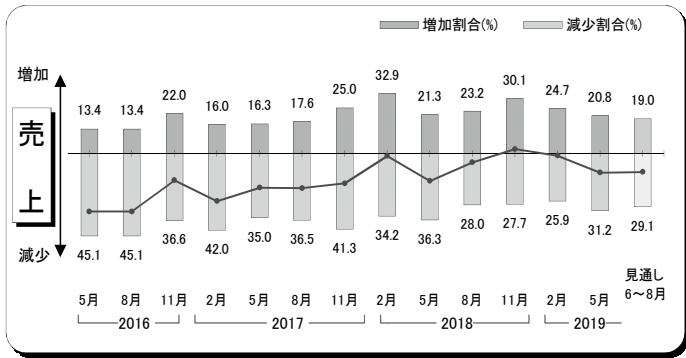
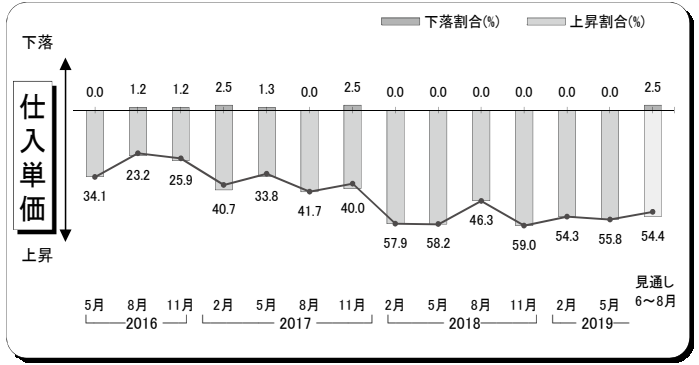
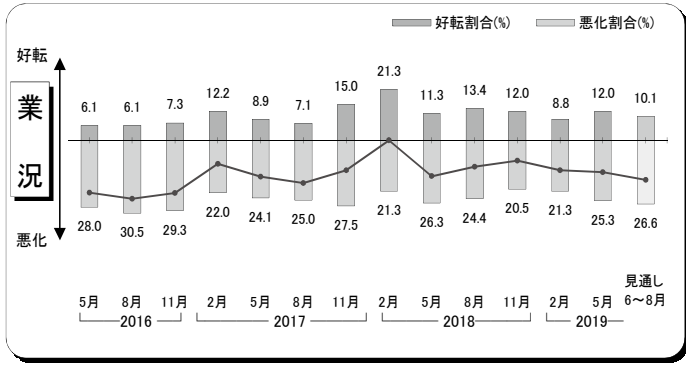
従業員推移



資金繰り推移



【建設業】①

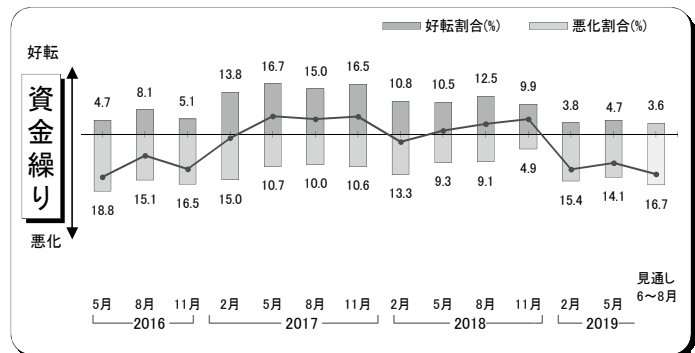
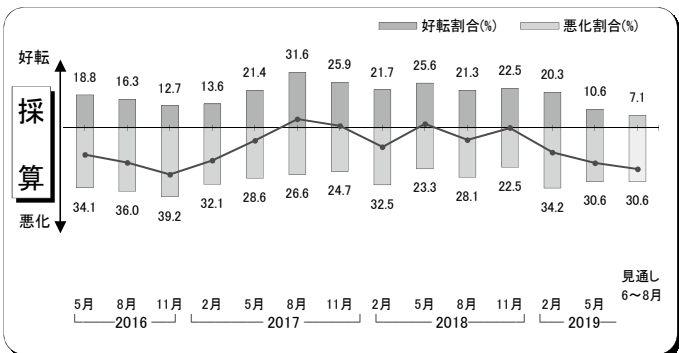
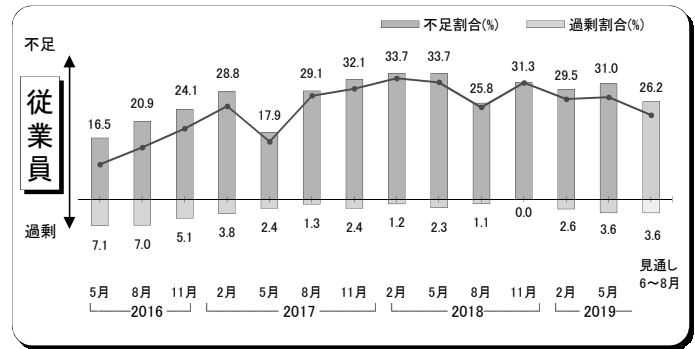
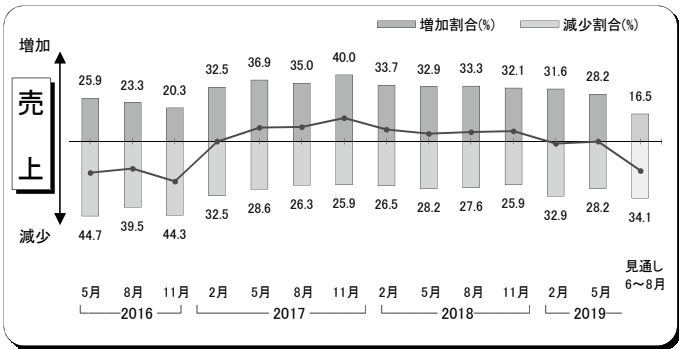
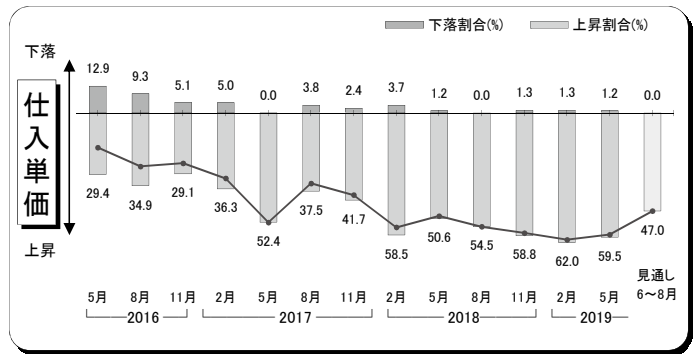
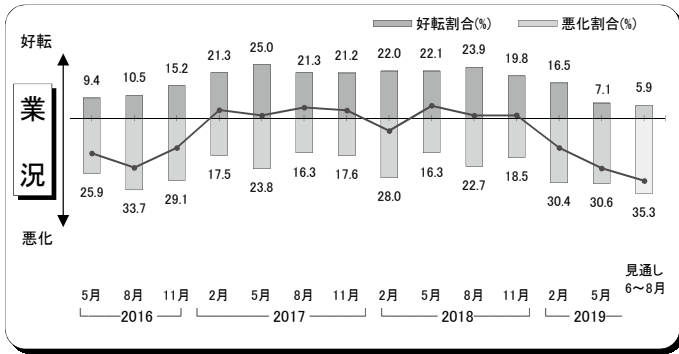


【建設業】②

企業の声（日本標準産業分類順）

土木建築工事業	千葉県における公共工事の減少。
土木建築工事業	単価が上がらない。大手が単価を上げない。千葉土建が頑張っているけれど、末端まで届いていない。
土木工事業	相変わらず、作業員の不足が続く。「働き方改革」により、確実な休日取得、時間外労働削減がいられているが、元請の都合でゴールデンウィーク中も稼働している現場が多かった。
とび工事業	オリンピックを一年後に控え、建設業は確実に工事が進み、これより先に工事が減少していくのではないかと心配。消費税増税に伴う駆け込みも見込めるものの、そんな雰囲気もなく不安要素が多い。相変わらず人員も不足し、かつ人件費も上昇している中、人員確保も難しく外国人をあてにしたいが、はたして実務に向いているのかも不安である。全建設業が潤う量の工事と受注額に対し、かなりの不足を感じる。
石工・れんが・タイル・ブロック工事業	仕事量はあるが、現場作業の職人が高齢化により減り、募集するが集まらない。従って、業績は下方に向いている。
金属製建具工事業	従業員は外注職人の高齢化。現場は県外（都内・神奈川県）が多く、時間外労働と交通費等の費用が増。
電気通信工事業	従業員の新規雇用が厳しい。若年層の業界離れと高齢化が進んでいる。
給排水・衛生設備工事業	公共事業の受注がほとんどの為、あまり変化がない。
その他の設備工事業	人材確保が一番の課題である。建設業に従事してもらうためにも、労務単価の向上を目指していかなければならない。

【製造業】①

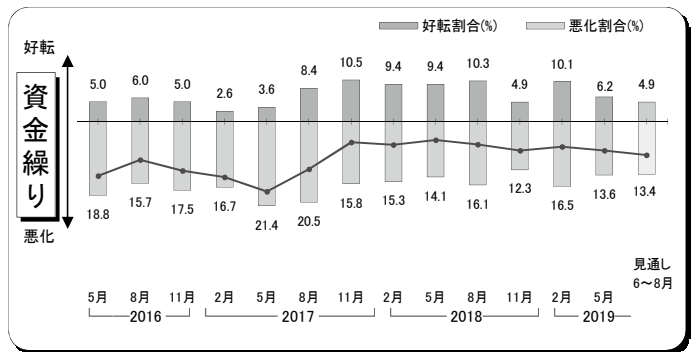
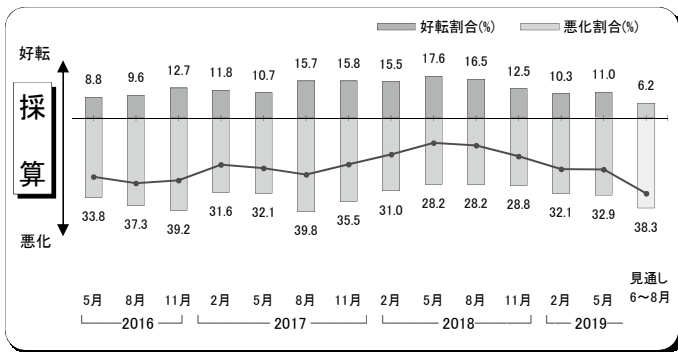
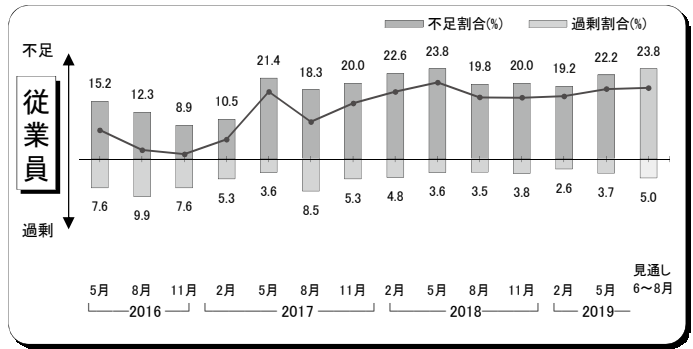
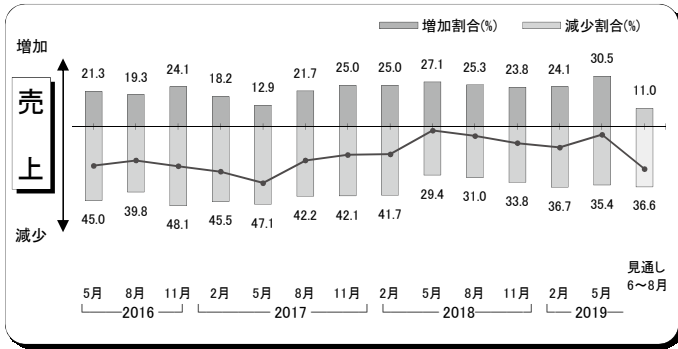
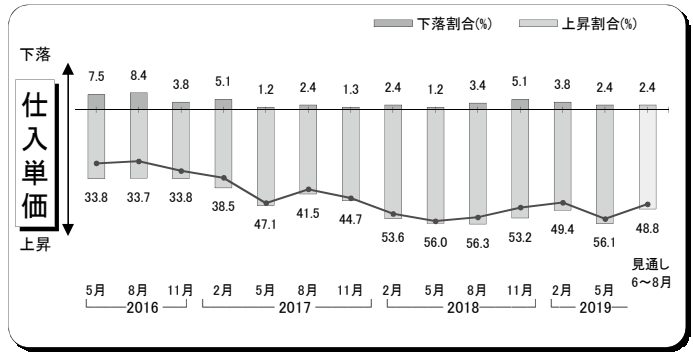
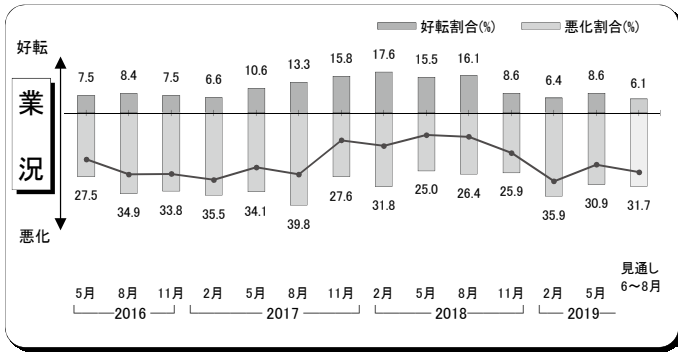


【製造業】②

企業の声（日本標準産業分類順）

めん類製造業	食の安全・安心、調理の簡便性、糖質・塩分カット等の健康面を追求する傾向が強くなる反面、生産効率の悪化、歩留率の低下等、採算面が悪くなっている。働き方改革対応に苦慮している。人が集まらない（時間外管理、有給の付与）。大手製麺会社の受託が主だが、予定数量と実際の数量とに隔たりが大きい。設備面での老朽化が激しいが、採算面が厳しいため、更新が進まない。最低賃金の上昇に伴い、人件費が増大。無人化を進めざるを得ない。価格への転換ができない。
他に分類されない 食料品製造業	毎年上昇する最低賃金への対応で人件費の向上につながっている。百貨店等での食品売り上げが悪いと影響を受ける。原料・送料も上昇しており、その上、消費税も上がるとさらに厳しくなると考えている。
帆布製品製造業	原材料の価格が上昇した。上昇した分を見積もりにのせると、顧客に渋られる。全体的に製造業が落ち込んでおり、需要が減っているのではないかと。今買わなくてもいいかというような考え方が浸透してしまっている。また、米中貿易摩擦については、影響は特に感じられない。大企業は今、影響が及んでいるのかもしれないが、中小企業は影響が遅れてやってくるのではないかと思う。
オフセット印刷業	用紙価格、送料（宅急便）が今春大幅に値上がりしたが、製品価格を値上げすることが出来ない。
化学工業製品製造業	労務費のアップによる販管費の増加と従業員の高齢化。新製品の開発。
理化学用・医療用 ガラス器具製造業	ここ2、3ヶ月受注が少なく、昨年と比べても売上が減っている。製造だけではなく、既製品の販売も行っているが、それも減っている。なお、4月から材料費の値上がり等があり、仕入単価が上昇している。
生コンクリート製造業	仕入単価・郵送費が上昇している。従業員・ドライバーが不足気味。
コンクリート製品 製造業	昨年同時期と比べ若干落ちるが、そんなに変化はない。ただ、経済動向、人材不足、環境問題（自然災害）などの影響もあると思うが、ここ何年かは、先の予測がつかみづらい。製造業でありながら、サービス関連の仕事が増えた。
ポンプ・同装置製造業	ポンプのメンテナンスを主に行っているが、特に景気に左右されることはない。少しずつ伸びてきている。同業者からは海外の仕事が多くなったという声も聞かれている。ポンプを新しいものに取り換えるという方より、修理を行う方が増えたので、売上が少し伸びたのではないかと思う。
建設機械・鉱山機械 製造業	消費税導入後の建設業界の動向がどうなるのか。どこでもそうだろうが、人手不足がなかなか解消されない。今のところ仕事は順調だが、今いる従業員で今後も対応しきれぬのか不透明である。
金属工作機械製造業	建機部品に代わる新規引き合いがあり特殊な物のため、期待している。また、新規事業も見通しが立ちそうなので、今期を乗り切れば、将来が楽しみである。
生産用機械・同部品 製造業	今年度は、緩やかな回復基調（低成長）が続いているが、景況感は安定している。一方、働き方改革だの、10連休と騒いでいたが、米・中の貿易摩擦で今の日本経済は、仕事量はどうなるのか、不安だ。
理化学機械器具製造業	今年来年を見れば、受注は増える見通しだが、その後や海外向けなど、案件をとっていく必要がある。
集積回路製造業	アメリカが中国からの輸入品に課す関税 25%の問題で、現在中国が不況なため、半導体関係及び装置メーカーも輸出があまり動かない。そのため、当社商品も販売の動きが悪くなってきている状況。3月までは昨年と変わらず良かったが、4月から徐々に製品が動かないようになってきている。
音響部品・磁気ヘッド・ 小形モータ製造業	千葉動物公園にパンダを呼んだら大景気回復につながると思う。千葉ジェッツの10,000人収容ホームスタジアムの建設に注目していただきたい。

【卸売業】①

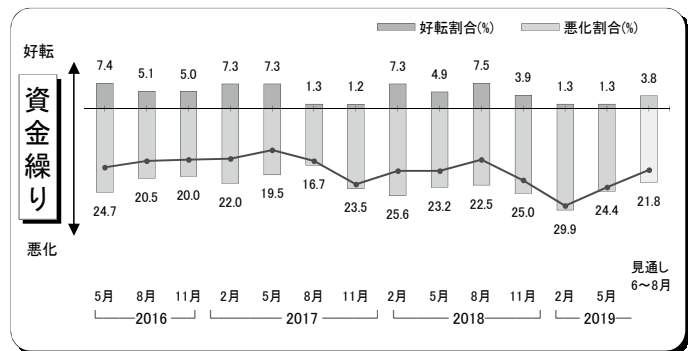
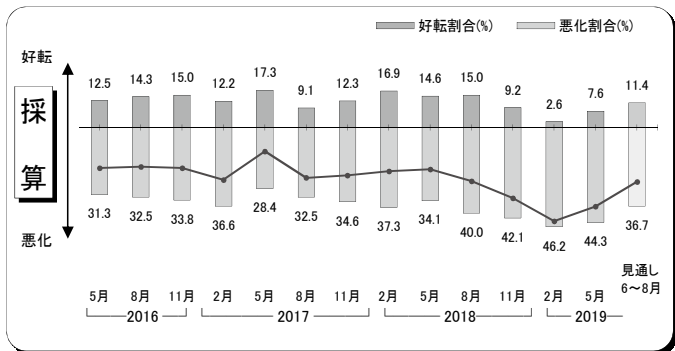
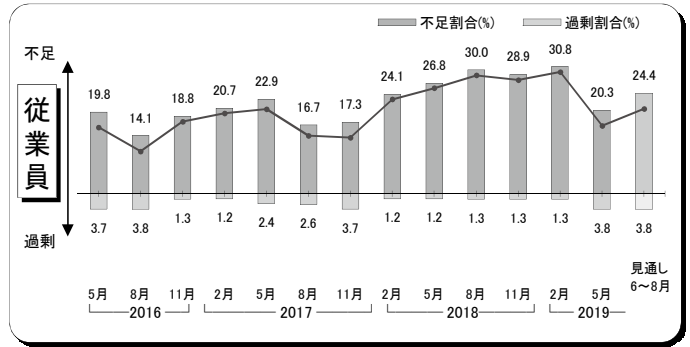
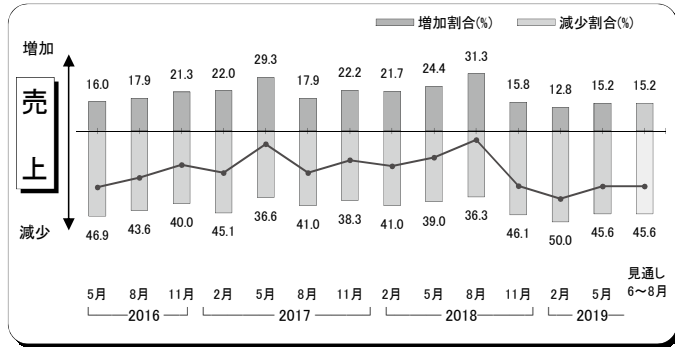
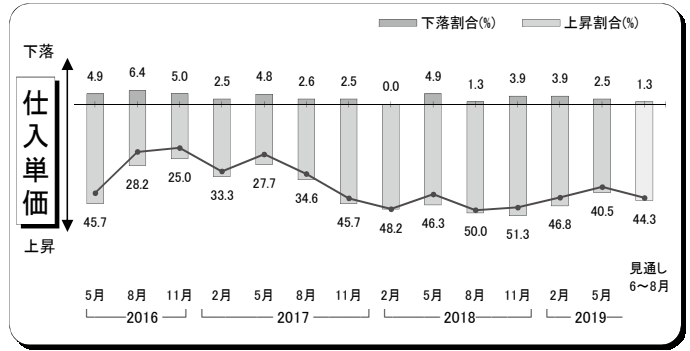
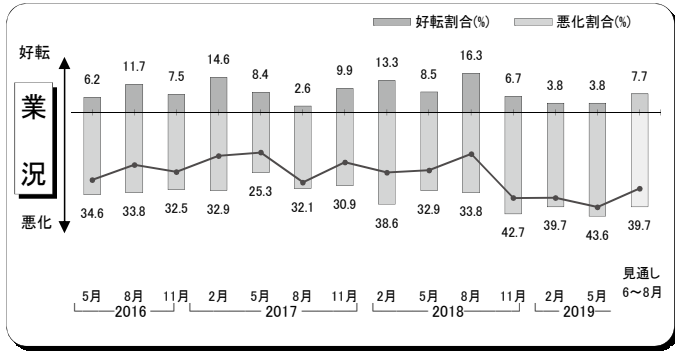


【卸売業】②

企業の声（日本標準産業分類順）

その他の 食料・飲料卸売業	現況で増税など、とんでもないことである。
建築材料卸売業	世の中はオリンピックに目が行っているが、公共投資が少ないので景気が悪いと思う。しかし、仕事が増えても人手不足により悪循環で益々景気が良くなる。先行きが暗い。
鉄鋼製品卸売業	米中貿易対立に振り回され、益々、海外経済の悪化が加速し、大変厳しい状況が続いている。その為、日本の産業界が中国を中心に築いてきた海外での事業構造を見直さざるを得ない時期になってきているのではないかとも思う。
非鉄金属スクラップ 卸売業	米中貿易摩擦の影響により資源価格は下落、アルミスクラップ価格も前年と比較して値下がり。但し、缶スクラップは季節要因が強いため、これからが大量発生してくるので、価格の落ち込みは物量でカバーできるのでは。気がかりなのは、英国の EU 離脱が決定した場合、ユーロ売りのドル買いが活発化して、もう一段の下げ要因になるのではないかと心配。
再生資源卸売業	スピードが速く大変な時代と思う。
産業機械器具卸売業	現在、採用の予定はないが、弊社のような小さな会社は、一人何役もこなしてもらわないと回っていきません。得意不得意は、調整しながらでも対応能力を身に付けていってもらえる人を常に考えている。
医薬品卸売業	お得意先となる県内小売業界の動向（薬局系、食品系）。
化粧品卸売業	ガソリン、運賃、諸々経費の値上がりと仕入価格の値上がり、さらに同業者間の値引き競争のため悪化。ほかに、福利厚生 of 社会保険、厚生年金の加入と固定経費が増加して先行きが大変になると思う。

【小売業】①

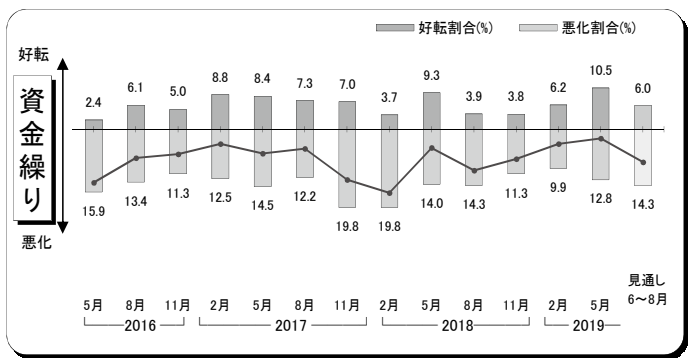
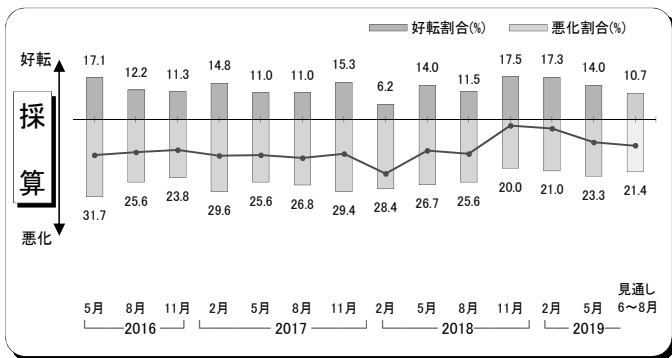
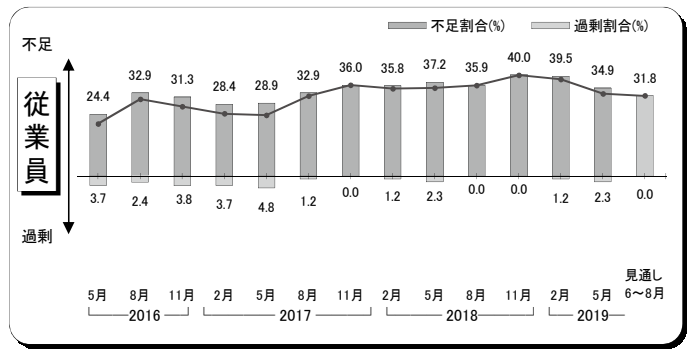
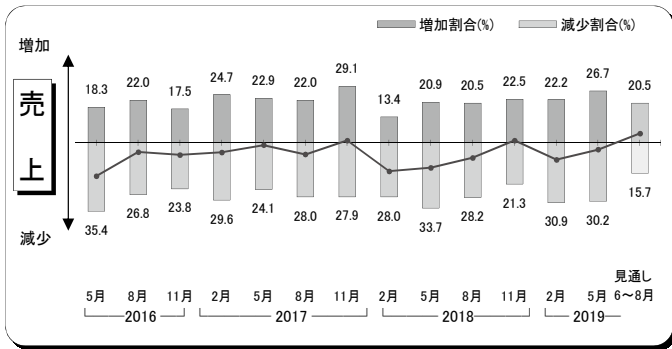
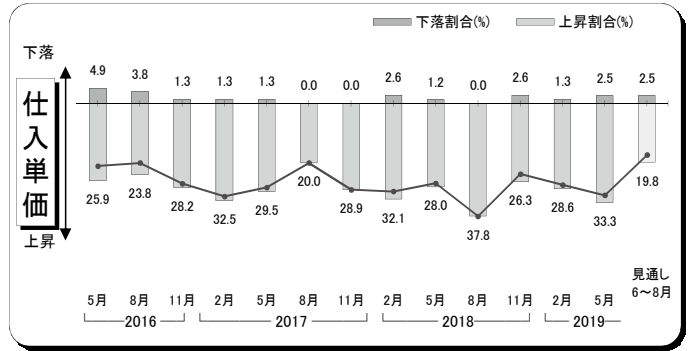
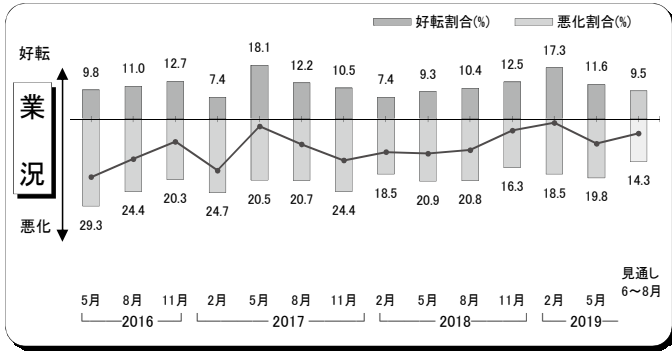


【小売業】②

企業の声（日本標準産業分類順）

各種食料品小売業	10月からの消費税、10%と8%の境目の判断が難しい。
食肉小売業	大型チェーンスーパーが開店してから、客数が少なくなっているため、売上が減少。
料理品小売業	割引の効果で売上高増加ですが、仕入費も増加、人件費も増加のため、採算は少し悪化。昨年度は6~7月ワールドカップがあったため、売上好調。今年は減少との見込み。
料理品小売業	全体的な賃金上昇についていけない。
自動車（新車）小売業	仕入、流通、ガソリンなどの高騰を感じる。
電気機械器具小売業	人がいないと言われているが、リクルート等の業者経由で3月までに3名（正社員2名、契約社員1名）の中途採用が出来たことに驚いている。また、現状のじり貧状態を脱出するために業務拡大を行いたい、仕事は先か人が先かで悩んでいる。
家具小売業	給与他、一般管理費の値上がりを販売価格に反映できずに収益は減少方向。
医薬品小売業	（景況感の悪化について）悲観的見方ですが、個人経営業者にとってはこれが現状。
調剤薬局	薬剤師の数が不足の状態が続いている。
書籍・雑誌小売業	良くも悪くも様々な面で変わりなし。それならば業績を変えず、社員全体の労働時間を減らしていきたい。
紙・文房具小売業	売上は、3~4月は昨年と比較して多少向上していたのがせめての救い。但し、5月は営業日数も少なく非常に厳しいと思う。
スポーツ用品小売業	個人消費が回復せず、厳しい状態が続いている。消費増税が実行されれば、ますます厳しくなると思う。業態変更のプランを急がないと…。
他に分類されない その他の小売業	メーカーからの送料がかなり上がったため採算が悪化。5月から正社員を増やした。

【サービス業】①



【サービス業】②

企業の声（日本標準産業分類順）

運輸附帯サービス業	全体的に低調と感じている。背景には米中経済問題の影響が考えられる。輸出入に影響が出始めている観があります。イラン原油、輸入規制の影響がこれから出始める。全体的に作業が減少していくものと思われ、ことのほか大きくなるのではと懸念しています。最近人手不足が顕著で待遇面での引抜きも出始めて、対応に追われているが補充ができない状況。
食堂・レストラン	弊社、運送部内では、ドライバー募集のため高いお金を支払っても、ほとんど新規採用ができない。特に若い人は免許の区分でほぼ採用できてないのが現状。ビジネスホテルのスタッフに関しても厨房調理、フロント（泊り業務有）で就業者が集まらず困っている。現在、就業者の平均年齢は72才で、この人たちがいなくなったら、ホテルの運営がどうなるか心配。
貸事務所業	現在当社はまた大丈夫だが、テナントの移動が多いように聞く。
喫茶店	仕入コスト、人件費上昇。求人を出しても採用出来ない。それに対して売値にコスト上昇分を転嫁できないので、収益の悪化。中小企業は厳しくなるばかり。
専門料理店	弊社レストラン部門は、店舗施設を建て替えて増床したことにより、売上が伸び、業績が改善してきている。別部門の輸入卸販売は若干改善の兆しが見られるが、安定した回復にはいたっていない。今後は消費税率が上がった後の戦略と戦術を練り上げて態勢を整えていかねばならないと考えている。
建設機械器具賃貸業	人材を採用するにあたって、50代～60代の人を十数名（5～6年）採用したが、全員試用期間（3ヶ月）をクリア出来ずやめていった。中には、2日でやめた人もいた。会社にとって損害以外何ものでもない。面接だけではわからない事が多く、もう50代以上の方はこれから先考えざるを得ない。当社は定年65才ですが、嘱託で70才位まで勤務可能で充分働く年数はあると思っている。会社に問題があるのかと考えましたが40才代以下の人たちは、ほとんど定着している。人は財産と言うが、本当に難しいと思う。
建築設計業	同業他社の数が多く、デフレの傾向が終わらない。入札においても最低価格の競いであり、結果抽選によって業者が決定するという現状がある。また、民間もしかりである。
旅館・ホテル	超大型のゴールデンウィークは、昨年と比べると部門によって変動はあった。売上高はほぼ変わらず、観光地程の恩恵は受けられなかったように思う。千葉市における大きなイベントの開催や観光地を作ることが重要だと思う。
ビルメンテナンス業	人手不足が常態化している。内閣府から中高年の引きこもりが61万超という発表があったが、この矛盾した状況を何とかできないものか。
テレビジョン番組制作業	長期連休の煽りを受けている。気候に左右される業種ゆえ、梅雨前までに体制を強化させたい。
すし店	ゴールデンウィークのため、営業日数が少ないこともある。通常の忙しさに戻るまで一週間程かかると思う。
旅館、ホテル	新規競合ホテルとの競争激化による宿泊予約の進捗悪化。インバウンド団体（中国）の減少による売上げの悪化（舞浜・浦安地区及び都内ホテル客室数増加による影響）。レッドブルエアレース千葉2019開催月変更による集客の減。クリーニング代、客室清掃費等業務委託費増加による利益の減少。従業員の確保と定着（離職防止の推進、確保方法の検討、実施）。
倉庫業 （冷蔵倉庫業を除く）	保管単価の改善。円滑な人員交替（組織の若返り）。
建設設計業	技術系人材不足。

“前年同月比”D1値の推移

(1)業 況

業 種	25年5月		24年2月		25年2月		26年2月		27年2月		28年2月		29年2月		30年2月		31年2月		元年5月														
	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月													
全産業	-44.4	-34.6	-32.4	-35.0	-15.5	-24.0	-33.2	-19.6	-14.9	-12.1	-5.3	-2.9	-12.5	-16.5	-23.2	-20.5	-13.5	-17.9	-21.3	-19.4	-21.2	-22.0	-19.0	-13.9	-11.3	-15.5	-11.0	-11.5	-10.8	-9.4	-12.5	-18.4	-21.3
建設	-32.5	-30.5	-28.0	-28.0	-17.7	-3.8	-21.8	2.7	1.2	6.1	26.8	20.0	4.9	-8.4	-18.6	-15.6	-3.5	-9.9	-8.3	-7.2	-21.9	-24.4	-22.0	-9.8	-15.2	-17.9	-12.5	0.0	-15.0	-11.0	-8.5	-12.5	-13.3
製造	-48.6	-42.1	-35.9	-35.9	-10.0	-13.8	-39.1	-18.8	-17.3	-10.7	-10.8	1.2	-6.8	-12.2	-12.8	-17.6	-17.9	-8.3	-13.1	-14.0	-16.5	-23.2	-13.9	3.8	1.2	5.0	3.6	-6.0	5.8	1.2	1.3	-13.9	-23.5
卸売	-40.9	-28.3	-32.9	-41.1	-21.8	-38.0	-34.1	-27.8	-20.0	-23.4	-15.6	-10.0	-14.0	-19.5	-25.9	-26.2	-19.2	-30.1	-37.1	-33.3	-20.0	-26.5	-28.3	-28.9	-23.5	-26.5	-11.8	-14.2	-9.5	-10.3	-17.3	-29.5	-22.3
小売	-50.0	-36.4	-44.6	-35.8	-20.2	-43.4	-47.5	-41.0	-35.1	-27.5	-31.2	-24.3	-41.3	-41.5	-40.8	-32.4	-26.0	-31.7	-39.8	-34.8	-28.4	-22.1	-25.0	-18.3	-16.9	-28.5	-21.0	-25.3	-24.4	-17.5	-38.0	-35.9	-39.8
サービス	-50.7	-35.1	-20.8	-34.2	-7.0	-24.7	-22.7	-11.1	-4.3	-6.4	2.6	-4.7	-7.5	-1.1	-18.8	-13.0	-1.3	-8.9	-10.4	-10.6	-19.5	-13.4	-7.6	-17.3	-2.4	-6.5	-13.9	-11.1	-11.6	-10.4	-3.8	-1.2	-8.2

(2)売 上

業 種	25年5月		24年2月		25年2月		26年2月		27年2月		28年2月		29年2月		30年2月		31年2月		元年5月															
	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月														
全産業	-38.1	-28.9	-15.9	-25.5	-11.3	-13.5	-19.4	-16.3	-15.9	-9.5	-4.0	1.5	-2.2	-6.4	-8.1	-17.1	-9.4	-11.7	-16.5	-18.1	-24.4	-19.7	-17.5	-16.2	-10.6	-12.0	-6.4	-9.1	-7.9	-3.4	-5.8	-12.1	-9.6	
建設	-26.9	-36.1	-13.0	-24.3	-17.5	-5.0	-7.7	4.0	-6.9	-6.1	19.0	15.4	11.1	1.2	-5.9	-7.8	-5.8	-6.2	-7.2	-10.6	-1.2	-31.7	-31.7	-14.6	-26.0	-18.7	-18.9	-16.3	-1.3	-15.0	4.8	2.4	-1.2	-10.4
製造	-42.4	-24.6	-16.6	-31.6	-9.9	-3.7	-20.8	-20.7	-12.5	-4.3	2.4	2.4	9.1	0.0	-2.3	-17.3	-16.7	-17.2	-15.5	-15.1	-18.8	-16.2	-24.0	0.0	8.3	8.7	14.1	7.2	4.7	5.7	6.2	-1.3	0.0	
卸売	-50.7	-26.0	-16.4	-24.3	-17.7	-17.3	-26.8	-12.8	-20.0	-15.8	-22.1	3.8	1.2	-6.9	-3.6	-20.3	-9.6	-17.9	-21.3	-28.2	-23.7	-20.5	-24.0	-27.3	-34.2	-20.5	-17.1	-16.7	-2.3	-5.7	-10.0	-12.6	-4.9	
小売	-32.4	-32.4	-13.3	-29.6	-10.6	-42.1	-29.6	-39.3	-31.0	-13.7	-25.9	-24.0	-33.3	-26.5	-29.6	-34.7	-14.8	-27.5	-30.1	-31.9	-30.9	-25.7	-18.7	-23.1	-7.3	-23.1	-16.1	-19.3	-14.6	-5.0	-30.3	-37.2	-30.4	
サービス	-40.9	-25.7	-21.1	-17.1	0.0	-1.3	-10.7	-11.0	-9.9	-8.8	4.0	7.1	-1.3	2.4	0.0	-8.2	0.0	0.0	-6.5	-17.1	-17.1	-4.8	-6.3	-4.9	-1.2	-6.0	1.2	-14.6	-12.8	-7.7	1.2	-8.7	-3.5	

(3)採 算

業 種	25年5月		24年2月		25年2月		26年2月		27年2月		28年2月		29年2月		30年2月		31年2月		元年5月															
	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月														
全産業	-42.4	-38.3	-31.9	-39.1	-24.8	-22.2	-32.5	-25.7	-22.2	-20.2	-16.9	-15.7	-15.8	-22.4	-24.1	-22.2	-18.2	-17.6	-20.4	-17.9	-20.0	-19.1	-20.5	-18.7	-14.6	-15.0	-15.7	-11.2	-13.5	-14.1	-19.9	-20.7		
建設	-29.9	-43.7	-32.5	-37.8	-22.5	-11.3	-24.7	-14.9	-9.5	-9.8	6.0	-1.2	3.7	-20.5	-15.3	-15.5	-11.5	-11.1	-15.0	-13.3	-26.8	-15.8	-18.2	-16.1	-18.8	-16.7	-28.7	-9.3	-16.3	-11.0	-19.5	-17.3	-16.6	
製造	-44.4	-34.2	-40.2	-44.1	-22.7	-11.2	-43.2	-26.6	-20.7	-23.7	-19.3	-13.2	-4.5	-17.3	-19.0	-21.4	-21.4	-15.3	-15.5	-7.1	-15.3	-19.7	-28.5	-18.5	-7.2	5.0	1.2	-10.8	2.3	-6.8	0.0	-13.9	-20.0	
卸売	-43.9	-28.3	-23.9	-41.9	-37.6	-28.4	-30.5	-26.9	-23.8	-38.4	-26.4	-18.8	-22.2	-26.5	-31.0	-25.0	-18.3	-22.6	-28.3	-24.4	-25.0	-27.7	-28.5	-19.8	-21.4	-24.1	-19.7	-15.5	-10.6	-11.7	-18.3	-21.8	-21.9	
小売	-42.7	-45.2	-33.8	-41.2	-24.8	-35.5	-35.8	-45.6	-44.6	-24.0	-35.0	-34.7	-33.2	-36.2	-39.6	-38.0	-27.2	-23.5	-28.7	-29.0	-18.8	-18.2	-18.8	-24.4	-11.1	-23.4	-22.3	-20.4	-19.5	-25.0	-32.9	-43.6	-36.7	
サービス	-53.1	-40.3	-27.8	-30.3	-15.5	-24.7	-28.0	-12.5	-14.1	-5.1	-11.8	-12.9	-16.5	-11.7	-16.5	-15.1	-12.6	-15.4	-5.2	-18.4	-14.6	-14.6	-13.4	-12.5	-14.8	-14.6	-15.8	-14.1	-22.2	-12.7	-14.1	-2.5	-3.7	-9.3

(4)仕入単価

業 種	25年5月		24年2月		25年2月		26年2月		27年2月		28年2月		29年2月		30年2月		31年2月		元年5月														
	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月													
全産業	-36.8	-35.1	-33.1	-29.7	-27.1	-18.8	-18.2	-27.0	-41.2	-46.3	-44.1	-52.9	-56.4	-53.5	-54.7	-48.9	-49.5	-39.8	-32.0	-24.3	-27.6	-23.0	-25.1	-33.0	-36.6	-33.4	-38.4	-46.1	-48.4	-47.5	-46.3	-47.4	
建設	-52.5	-41.6	-42.7	-36.0	-22.5	-20.0	-23.1	-37.8	-45.9	-52.4	-46.4	-62.4	-60.5	-65.1	-67.1	-57.8	-49.4	-40.8	-34.9	-28.9	-34.1	-22.0	-24.7	-38.2	-32.5	-41.7	-37.5	-57.9	-58.2	-46.3	-59.0	-54.3	-55.8
製造	-38.9	-47.4	-48.1	-40.5	-23.7	-20.0	-13.6	-25.9	-51.7	-55.9	-47.0	-59.0	-62.5	-64.9	-55.3	-43.5	-61.2	-48.2	-37.4	-22.1	-16.5	-25.6	-24.0	-31.3	-32.4	-33.7	-39.3	-54.8	-49.4	-54.5	-57.5	-60.7	-58.3
卸売	-34.8	-37.8	-35.3	-30.6	-30.6	-22.7	-20.7	-36.4	-47.6	-57.7	-44.8	-65.4	-61.6	-56.3	-58.8	-53.5	-48.2	-45.3	-35.8	-24.3	-26.3	-25.3	-30.0	-33.4	-45.9	-39.1	-43.4	-51.2	-54.8	-52.9	-48.1	-45.6	-53.7
小売	-36.4	-29.7	-18.5	-22.2	-22.3	-10.7	-12.5	-21.5	-29.7	-33.8	-42.1	-40.5	-55.8	-50.6	-47.5	-45.3	-43.2	-41.9	-21.9	-30.5	-40.8	-21.8	-20.0	-30.8	-22.9	-32.0	-42.2	-48.2	-41.4	-48.7	-47.4	-42.9	-38.0
サービス	-17.4	-17.4	-22.4	-18.6	-14.7	-20.6	-21.4	-12.7	-26.4	-29.3	-40.0	-35.8	-39.5	-40.2	-43.9	-33.3	-44.8	-21.0	-28.4	-15.5	-21.0	-20.0	-28.9	-31.2	-28.2	-20.0	-28.9	-29.5	-26.8	-37.8	-23.7	-27.3	-30.8

(5)従業員

業 種	23年5月		24年2月		25年2月		26年2月		27年2月		28年2月		29年2月		30年2月		31年2月		元年5月														
	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月													
全産業	-4.5	1.1	1.9	1.6	1.8	5.4	8.1	10.1	2.5	7.8	16.0	16.3	17.6	20.9	20.1	21.0	16.4	16.0	19.3	15.3	14.5	16.4	17.2	21.0	20.0	21.5	26.4	28.1	28.9	26.3	32.2	29.5	26.7
建設	-14.1	0.0	7.9	9.3	2.5	10.1	12.9	21.9	8.1	17.1	35.4	27.0	29.6	32.5	32.5	37.8	24.1	28.4	26.8	24.1	18.3	24.4	20.7	29.3	22.5	23.6	36.3	33.3	32.5	26.9	45.1	35.8	38.5
製造	-6.9	1.4	-6.4	0.0	-1.3	3.7	12.2	4.9	5.7	6.4	7.3	18.1	12.5	12.3	18.6	19.0	12.9	16.9	21.9	5.9	9.4	13.9	19.0	25.0	15.5	27.8	29.7	32.5	31.4	24.7	31.3	26.9	27.4
卸売	3.1	0.0	5.9	-2.7	2.6	4.0	3.7	11.6	-4.8	5.2	6.6	11.6	10.6	20.9	14.2	12.2	8.5	6.0	8.7	7.8	7.6	2.4	1.3	5.2	17.8	9.8	14.7	17.8	20.2	16.3	16.2	16.6	18.5
小売	0.0	2.7	1.2	-2.5	-1.1	5.3	-3.7	2.5	-4.0	3.8	10.5	2.7	9.3	14.6	13.7	14.6	16.0	12.5	13.7	14.5	16.1	10.3	17.5	19.5	20.5	14.1	13.6	22.9	25.6	28.7	27.6	29.5	16.5
サービス	-3.0	1.3	1.4	3.9	7.1	3.7	16.2	11.1	7.1	6.4	19.5	20.0	26.6	23.6	21.2	18.8	20.5	16.5	16.5	24.7	25.0	20.7	30.5	27.5	24.7	24.1	31.7	34.6	34.9	35.9	40.0	38.3	32.6

(6)資金繰り

</

"先行き見通し" D種 の推移

(1) 業 況

業 種	23年5月		8月		11月		24年2月		5月		8月		11月		24年2月		5月		8月		11月		30年2月		5月		8月		11月		31年2月		元5月			
	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)			
全産業	-42.7	-29.0	-30.2	-28.6	-18.9	-15.9	-19.3	-31.5	-9.4	-9.2	-6.3	-6.4	-6.4	-9.2	-9.7	-10.1	-20.6	-13.4	-8.3	-10.6	-10.6	-16.8	-19.3	-20.1	-16.5	-13.6	-9.3	-12.2	-13.5	-14.8	-10.3	-13.9	-10.9	-12.1	-15.7	-21.6
建設	-39.0	-26.7	-26.6	-18.9	-17.7	1.2	-26.0	5.5	3.5	12.2	9.6	1.2	-1.2	-1.2	-1.3	-1.3	-1.3	-6.8	0.0	-6.3	-10.4	-16.0	-28.4	-12.2	-17.1	-8.5	-10.3	-7.1	-10.0	-6.7	-21.2	-4.9	-4.8	-3.8	-16.5	-29.4
製造	-40.8	-27.6	-38.2	-25.3	-18.0	-25.9	-33.8	-10.3	-13.9	-8.7	-8.5	-8.7	-6.0	0.0	-17.0	-22.4	-14.1	-21.7	-13.9	6.4	4.9	0.0	-2.4	-7.4	-4.6	-8.0	-4.9	-20.1	-17.7	-29.4	-29.4	-29.4	-29.4	-29.4	-29.4	-29.4
卸売	-36.3	-27.4	-27.9	-27.0	-16.9	-19.2	-23.4	-15.4	-11.6	-12.7	-14.3	-3.7	-12.8	-14.9	-32.2	-19.2	-19.3	-25.7	-26.9	-19.0	-20.8	-15.0	-15.8	-23.8	-15.6	-24.7	-15.6	-16.1	-20.4	-21.2	-27.8	-25.6	-32.0	-32.0	-32.0	
小売	-50.0	-32.4	-30.0	-39.2	-19.0	-35.1	-48.7	-23.1	-21.3	-16.7	-24.4	-38.8	-29.5	-20.0	-17.1	-20.0	-15.6	-17.5	-15.8	-22.9	-23.5	-20.6	-18.5	-17.7	-29.3	-23.4	-23.4	-23.4	-23.4	-23.4	-23.4	-23.4	-23.4	-23.4		
サービス	-47.7	-31.1	-28.1	-32.0	-7.0	-17.5	-25.7	-2.7	-2.7	-1.3	2.7	-10.9	-11.1	-6.0	-6.1	-9.5	-3.8	-10.3	-10.3	-10.3	-10.3	-12.0	-6.5	-9.8	-12.4	-3.9	-12.4	-8.6	-12.4	-14.0	-1.2	-9.6	-2.6	-1.3	-6.2	-4.8

(2) 売 上

業 種	23年5月		8月		11月		24年2月		5月		8月		11月		24年2月		5月		8月		11月		30年2月		5月		8月		11月		31年2月		元5月		
	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)		
全産業	-37.8	-21.3	-26.4	-20.5	-13.4	-9.9	-21.7	4.7	-5.5	-2.5	2.5	-3.0	-1.3	-1.3	-1.3	-1.3	-1.3	-1.3	-1.3	-1.3	-1.3	-1.3	-1.3	-1.3	-1.3	-1.3	-1.3	-1.3	-1.3	-1.3	-1.3	-1.3	-1.3	-1.3	
建設	-33.3	-9.9	-14.7	-16.2	-3.8	-19.2	-1.3	5.7	1.2	14.6	15.4	7.2	7.4	6.2	-10.8	-15.7	4.6	3.8	3.6	2.2	-17.0	-17.0	-17.0	-17.0	-17.0	-17.0	-17.0	-17.0	-17.0	-17.0	-17.0	-17.0	-17.0	-17.0	-17.0
製造	-37.5	-20.0	-36.9	-17.7	-16.7	-16.0	-33.8	-1.2	-2.3	3.4	8.5	0.0	-9.2	0.0	-8.2	-3.0	-8.2	-3.0	-8.2	-3.0	-8.2	-3.0	-8.2	-3.0	-8.2	-3.0	-8.2	-3.0	-8.2	-3.0	-8.2	-3.0	-8.2	-3.0	-8.2
卸売	-39.7	-19.5	-28.4	-21.6	-15.6	-9.2	-24.7	0.0	-8.2	-12.6	3.9	6.2	1.2	-7.0	-9.4	-14.7	-15.6	-7.3	-32.1	-15.4	-15.0	-17.0	-13.9	-15.4	-12.9	0.0	-23.7	-17.2	-13.4	-18.4	-13.7	-15.4	-25.6	-30.4	
小売	-40.0	-28.4	-29.1	-35.5	-23.8	-30.7	-28.7	-18.8	-18.7	-18.7	-18.2	-14.7	-12.6	-6.3	-33.7	-12.7	-3.8	-16.1	-2.8	-4.3	-23.4	-12.9	-16.3	-13.4	-11.1	-16.2	-18.8	-11.6	-12.3	-10.1	-15.8	-18.2	-30.4	-30.4	
サービス	-39.1	-28.3	-22.9	-10.7	-5.6	-12.3	-18.9	-8.3	0.0	-2.6	1.3	0.0	-12.4	-7.0	-3.7	-3.6	-2.5	-1.2	-14.7	-10.5	-9.7	-5.0	-3.8	-3.7	-2.4	-11.1	-3.5	-1.2	-9.6	6.4	1.3	-3.7	4.8		

(3) 採 算

業 種	23年5月		8月		11月		24年2月		5月		8月		11月		24年2月		5月		8月		11月		30年2月		5月		8月		11月		31年2月		元5月		
	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)		
全産業	-40.0	-31.1	-28.9	-30.6	-23.2	-17.3	-31.3	-18.4	-21.5	-13.9	-15.3	-15.3	-15.3	-15.3	-15.3	-15.3	-15.3	-15.3	-15.3	-15.3	-15.3	-15.3	-15.3	-15.3	-15.3	-15.3	-15.3	-15.3	-15.3	-15.3	-15.3	-15.3	-15.3		
建設	-33.8	-26.7	-22.6	-32.9	-16.5	-9.7	-17.1	-15.3	-11.9	-3.6	-5.9	-9.7	-13.4	-10.7	-13.4	-14.6	-23.0	-10.0	-12.9	-9.4	-13.3	-4.7	-17.0	-14.1	-24.7	-25.6	-23.3	0.0	7.3	-5.2	-3.6	-11.2	-9.3	-5.8	-6.2
製造	-43.1	-34.2	-45.3	-32.1	-28.2	-23.5	-46.3	-12.5	-31.4	-10.7	-13.4	-10.7	-13.4	-10.7	-13.4	-10.7	-13.4	-10.7	-13.4	-10.7	-13.4	-10.7	-13.4	-10.7	-13.4	-10.7	-13.4	-10.7	-13.4	-10.7	-13.4	-10.7	-13.4	-10.7	
卸売	-34.4	-27.4	-23.8	-27.0	-23.4	-17.1	-22.5	-20.8	-18.6	-17.5	-11.8	-17.5	-14.0	-18.6	-29.8	-28.5	-22.8	-23.2	-22.7	-16.7	-21.5	-16.8	-22.1	-13.4	-14.8	-18.4	-23.7	-22.7	-22.7	-22.7	-22.7	-22.7	-22.7		
小売	-45.4	-31.0	-32.9	-39.8	-30.1	-26.3	-38.0	-27.8	-33.4	-21.8	-35.6	-20.0	-17.7	-16.0	-40.5	-29.8	-20.0	-24.7	-22.6	-11.6	-23.8	-12.8	-21.3	-14.8	-18.3	-27.0	-29.1	-23.1	-18.6	-12.6	-23.7	-24.7	-25.3		
サービス	-43.1	-35.7	-23.9	-21.3	-16.9	-16.2	-32.4	-15.1	-12.3	-9.1	-10.7	-13.5	-21.8	-17.8	-13.1	-9.6	-7.7	-15.6	-22.7	-18.9	-19.5	-12.5	-5.1	-11.4	-12.2	-11.1	-14.1	-8.7	-13.1	-8.9	-7.5	-6.2	-10.7		

(4) 仕入単価

業 種	23年5月		8月		11月		24年2月		5月		8月		11月		24年2月		5月		8月		11月		30年2月		5月		8月		11月		31年2月		元5月	
	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	
全産業	-41.0	-33.4	-26.0	-22.1	-22.3	-21.4	-18.6	-31.9	-47.4	-43.5	-42.9	-54.0	-46.3	-44.1	-49.9	-45.5	-45.0	-33.6	-29.7	-24.7	-26.7	-20.9	-24.9	-27.9	-35.5	-30.9	-38.8	-42.4	-42.3	-45.5	-45.9	-42.3	-41.1	
建設	-56.4	-34.7	-27.8	-31.1	-22.5	-15.2	-19.5	-34.2	-52.9	-44.4	-51.2	-70.7	-54.9	-59.3	-60.2	-49.5	-37.2	-32.1	-28.6	-23.5	-28.1	-20.7	-17.3	-36.6	-36.7	-35.4	-35.0	-51.3	-47.5	-44.6	-55.4	-51.9	-51.9	
製造	-42.3	-43.5	-30.2	-21.5	-21.8	-22.2	-22.2	-35.8	-53.5	-54.8	-45.1	-59.0	-51.1	-45.1	-55.4	-41.8	-50.0	-35.2	-32.1	-27.1	-24.7	-22.9	-19.5	-29.1	-39.8	-29.1	-43.9	-38.8	-47.0	-47.2	-50.0	-48.1	-47.0	
卸売	-40.9	-39.7	-31.9	-22.2	-32.9	-33.4	-19.8	-48.7	-55.8	-55.0	-45.4	-56.8	-54.0	-49.4	-55.5	-48.2	-34.5	-30.8	-26.8	-24.6	-22.8	-20.8	-38.7	-31.2	-48.8	-37.4	-46.8	-47.5	-48.1	-57.5	-53.8	-48.1	-46.4	
小売	-38.2	-29.7	-29.1	-19.0	-20.0	-17.3	-11.4	-19.0	-40.5	-27.0	-39.0	-45.3	-43.6	-36.7	-44.2	-47.2	-51.2	-45.6	-29.6	-24.1	-21.9	-20.2	-24.1	-21.9	-24.1	-41.8	-43.2	-39.8	-46.9	-46.1	-46.1	-38.2	-43.0	
サービス	-23.8	-18.6	-9.1	-16.9	-13.4	-19.0	-20.3	-21.1	-30.0	-33.3	-32.4	-36.7	-31.6	-24.7	-39.5	-35.4	-38.2	-19.8	-27.4	-19.4	-21.2	-13.8	-24.7	-20.8	-27.3	-11.4	-26.2	-34.6	-21.2	-29.7	-22.6	-24.7	-17.3	

(5) 従業員

業 種	23年5月		8月		11月		24年2月		5月		8月		11月		24年2月		5月		8月		11月		30年2月		5月		8月		11月		31年2月		元5月	
	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	
全産業	-6.7	3.0	2.5	0.3	3.8	4.6	17.6	18.3	6.4	11.2	17.4	18.3	18.0	22.8	22.1	18.7	20.4	18.4	20.0	17.0	14.2	18.4	19.1	21.4	24.5	26.4	30.3	29.9	29.0	32.6	31.7	26.3		
建設	-14.1	5.6	13.7	13.5	11.4	16.2	19.2	17.9	15.4	30.9	39.8	25.6	32.9	43.2	39.8	29.2	29.1	31.4	28.2	25.9	23.2	33.0	25.6	31.7	32.9	27.4	32.1	37.4	33.3	37.4	47.0	43.2	38.0	
製造	-8.3	-4.0	-12.0	-10.1	-2.6	-1.3	11.1	22.2	8.1	6.4	11.1	22.2	16.1																					

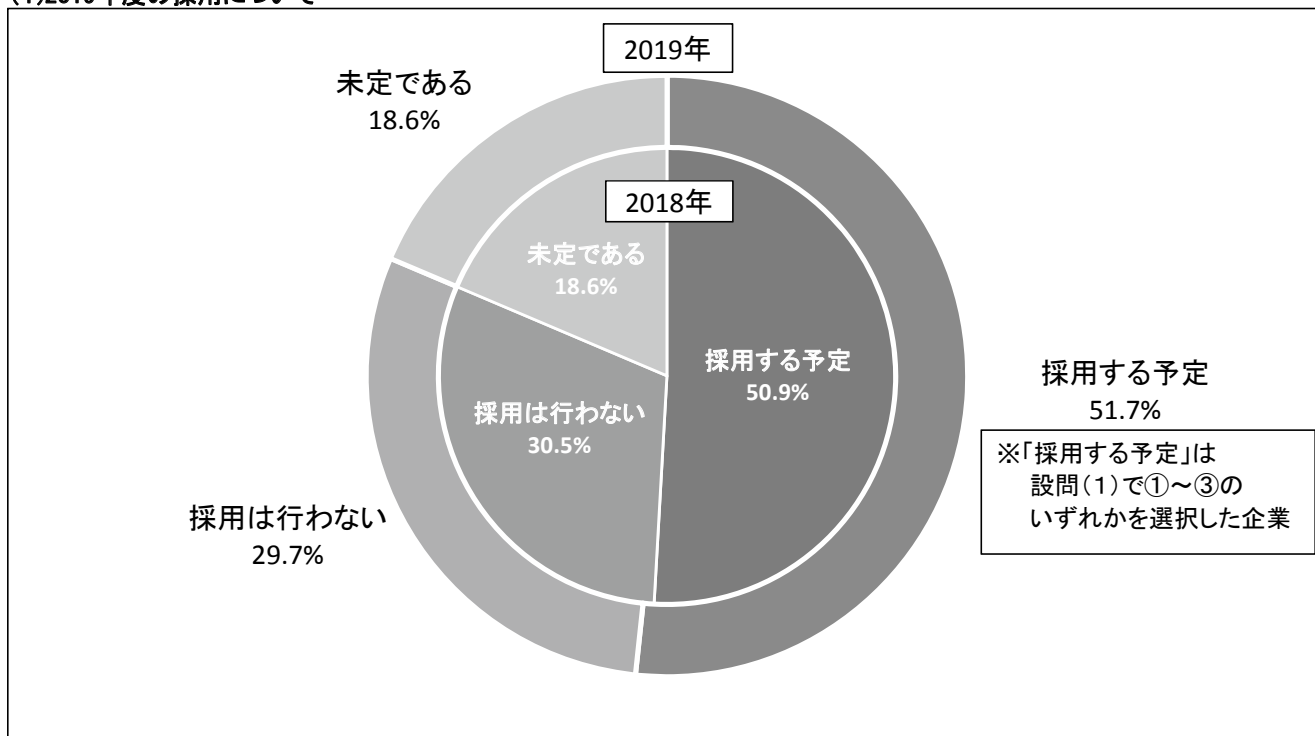
付帯調査結果

業種	全業種	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
回答数	387	75	80	77	73	82

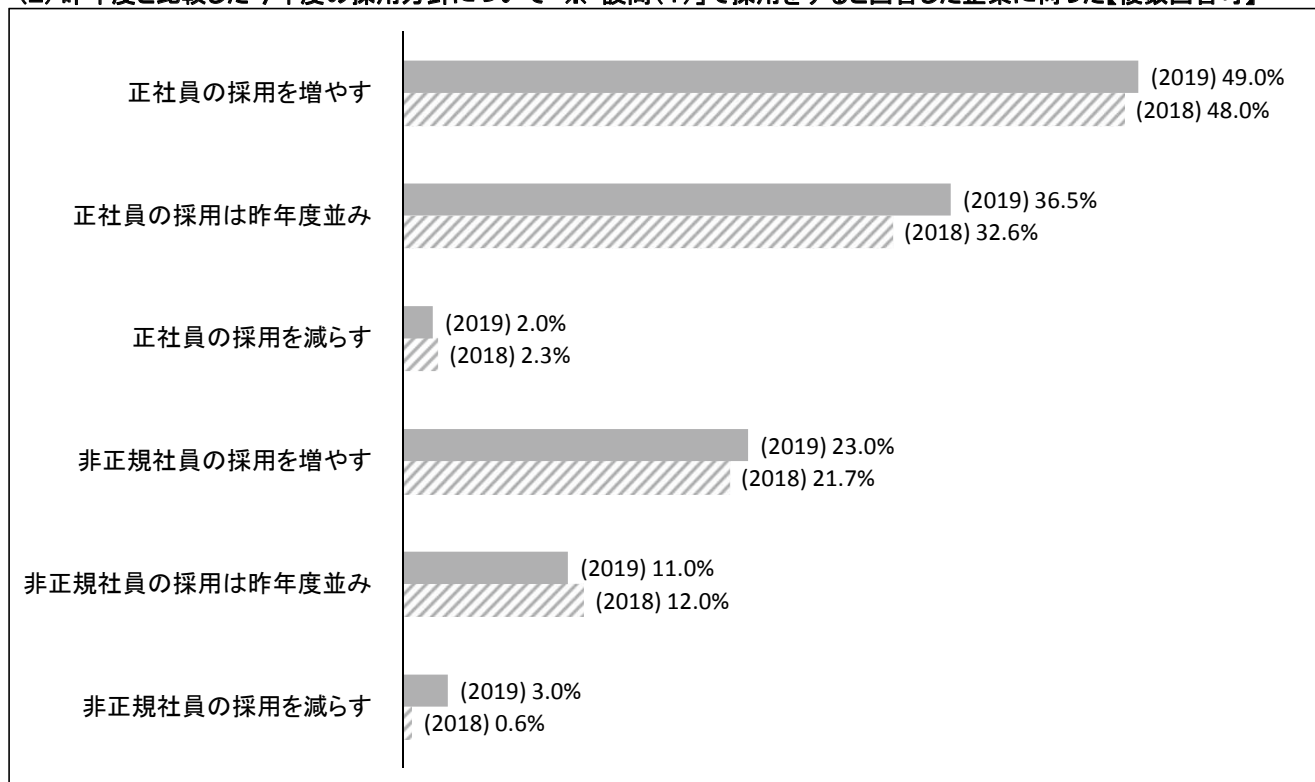
【調査結果のポイント】

- ・2019年度に採用を予定している企業は、全体の51.7%
- ・昨年度と比較し「正社員の採用を増やす」と回答した企業は、全体の49.0%
- ・採用を希望する主な年齢層は、20代、30代との回答が特に多かった

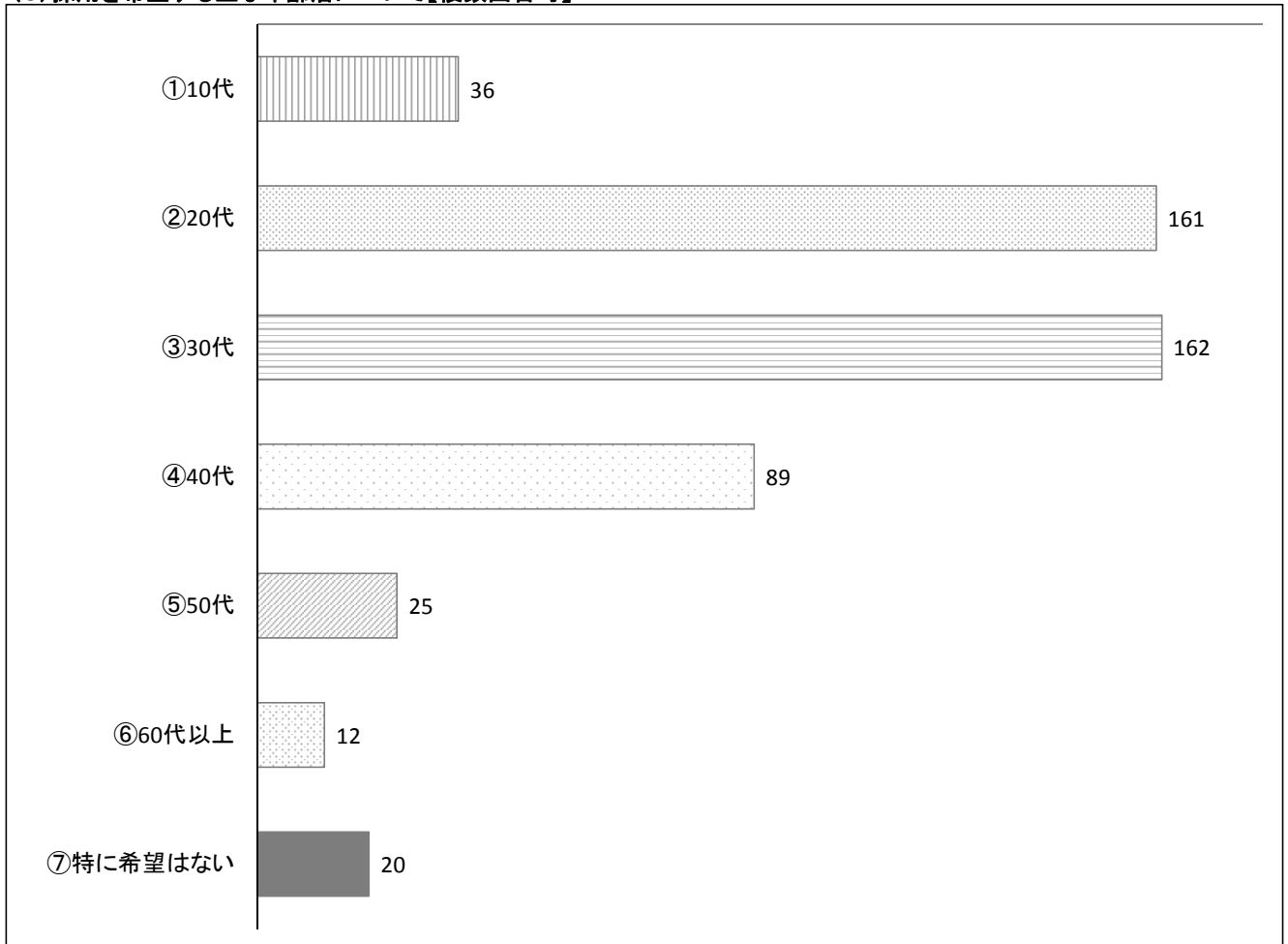
(1)2019年度の採用について



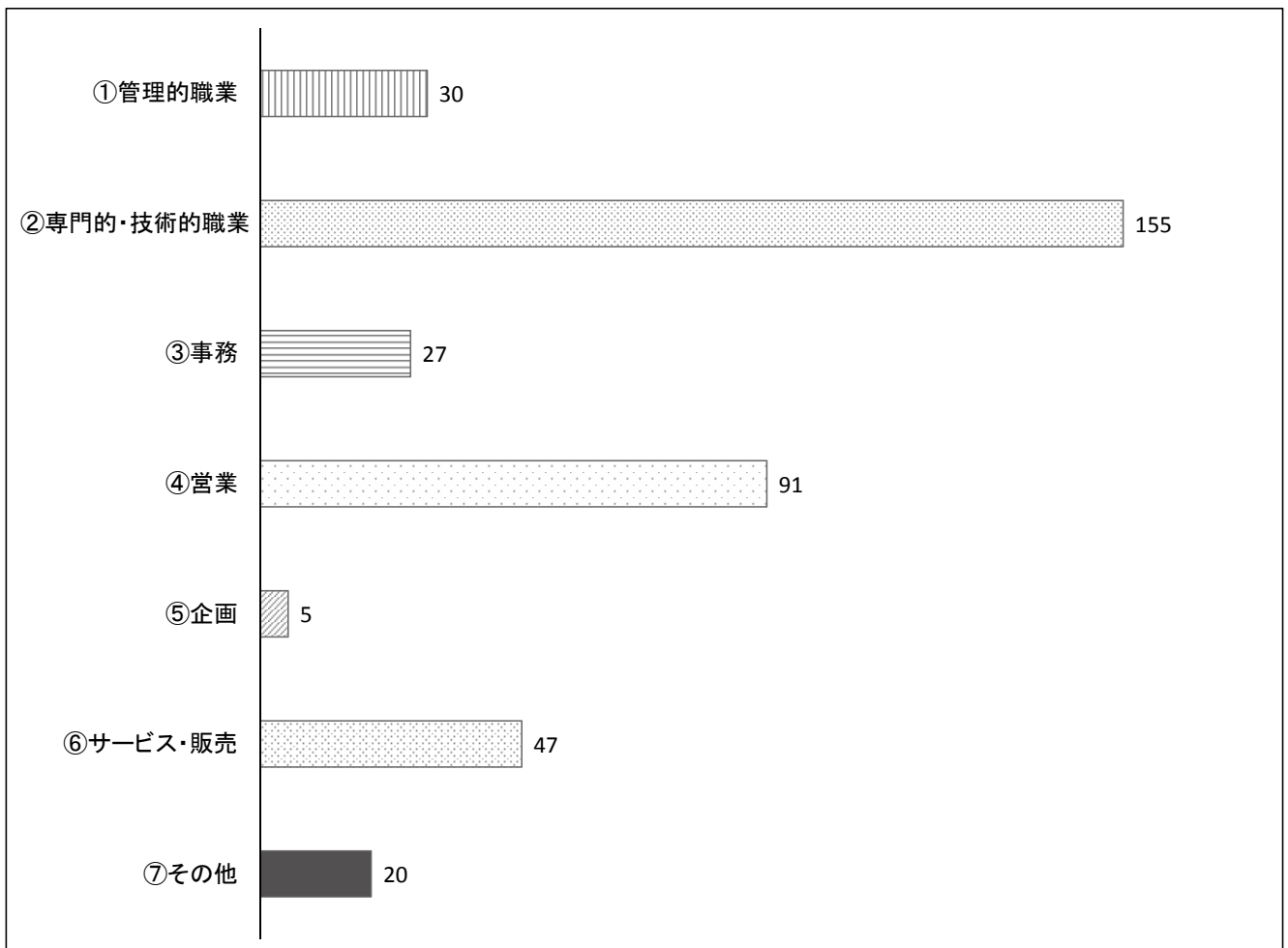
(2) 昨年度と比較した今年度の採用方針について ※「設問(1)」で採用をすると回答した企業に伺った【複数回答可】



(3) 採用を希望する主な年齢層について【複数回答可】



(4) 採用にあたって、人材として特に重視する事項について【複数回答可】



(1)2019年度の採用について【複数回答可】

	全産業	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
①正社員を新卒採用する	21.4%	29.3%	22.5%	13.0%	16.4%	25.6%
②正社員を中途採用する	39.3%	42.7%	43.8%	33.8%	27.4%	47.6%
③非正規社員を採用する(契約社員、パート・アルバイト、派遣社員)	20.7%	18.7%	20.0%	11.7%	27.4%	25.6%
④採用は行わない(正社員・非正規社員共に採用はしない)	29.7%	14.7%	25.0%	36.4%	39.7%	32.9%
⑤未定である	18.6%	29.3%	16.3%	20.8%	16.4%	11.0%

(2)昨年度と比較した今年度の採用方針について ※「設問(1)」で採用をすると回答した企業に伺った【複数回答可】

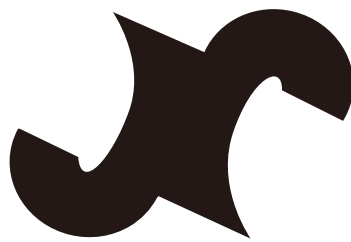
	全産業	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
①正社員の採用を増やす	49.0%	57.1%	48.9%	45.5%	43.8%	47.8%
②正社員の採用は昨年度並み	36.5%	31.0%	34.0%	42.4%	31.3%	43.5%
③正社員の採用を減らす	2.0%	0.0%	2.1%	0.0%	6.3%	2.2%
④非正規社員の採用を増やす	23.0%	21.4%	17.0%	15.2%	25.0%	34.8%
⑤非正規社員の採用は昨年度並み	11.0%	4.8%	10.6%	6.1%	28.1%	8.7%
⑥非正規社員の採用を減らす	3.0%	0.0%	6.4%	3.0%	6.3%	0.0%

(3)採用を希望する主な年齢層について【複数回答可】

	全産業	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
①10代	36	7	8	5	7	9
②20代	161	41	39	28	22	31
③30代	162	40	37	27	21	37
④40代	89	16	20	13	17	23
⑤50代	25	3	6	4	7	5
⑥60代以上	12	4	4	1	2	1
⑦特に希望はない	20	1	3	3	6	7

(4)採用にあたって、人材として特に重視する事項について【複数回答可】

	全産業	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
①管理的職業	30	11	4	4	5	6
②専門的・技術的職業	155	52	40	12	18	33
③事務	27	5	5	8	1	8
④営業	91	14	17	31	12	17
⑤企画	5	0	1	1	1	2
⑥サービス・販売	47	1	4	7	21	14
⑦その他	20	5	7	4	0	4



【お問い合わせ】
千葉商工会議所
企画経営部 企画広報課
〒260-0013
千葉市中央区中央 2-5-1
TEL: (043) 227-4103
Mail: chosa@chiba-cci.or.jp

